

本校の現状と組織体制

- 全学年4学級、毎年およそ120名が入学
- 学年全体で約50園、1クラスあたり約20園
- 子どもにとっては友達づくりが大きな課題

保幼小連携を推進する校務分掌の設定

- 「教科部会」→「生活・総合・保幼小連携教育」
- 1年担任ではなく校務分掌担当が推進
- スタートカリキュラムと交流活動を担当
- 担当者マニュアル、実施案、様式などを完備

本校のスタートカリキュラム

平成27年度より編成・実施・改善

● 単元配列表

(合科的・関連的な指導の工夫)

● 週案

(弾力的な時間割の設定の工夫)

② 単元配列表

	第1週	第2週	第3週	第4週
算数	数字の学習(帯学習) なかまづくりとかず			
国語	ひらがなの学習(ひらがなのおみせ・帯学習) あつまって ほなま うたにあわせて あいうえお こえにだしてよう ききたいな はなはな なんて はりかひな こんだもの みつげたま おほはし たのしみな			
生活	がっこうのびっぴり！はてな？たんけんたい(学校探検) はるの あそびたい (帯見付け) きゆうしよくの はてな おほきくなあれ (アサガオの栽培)			
音楽	うたっておどろかなくならう(うたつたてななし・セブンスステップス・チェッカーリ・ひらいたひらいた) はくあかじとろう(さんぽ・さんぽ人ぼん・なまあそび・フルーツランド・みんなであそぼう)			
図工	みつげたま かきたいものなあに ねんどのかたまりで ちよさよきかざり			
体育	ゆうくであそぼう(固定施設を使った運動遊び) ひかよ(あそぼう(体ほくしの運動))			
道徳	がっこう だいすき あいきつ みなちゃんのみでこ			
学活	みんなであそぼう (下校指導) きゆうしよくのじゆんびをしよう (給食指導) おしごとかんぼろぞ (当番活動・係活動) クラスのもくひよきをめよう (学級目標)			
行事	入学式 避難訓練 1年生を迎える会(たてわり代替?) 歩行訓練、計測等			

□ 友達づくりに重点化

□ 学校探検で生・国の合科

□ 教科の指導の工夫

③ 週案作成のためのスタンダード(第1週)

期	第1日	第2日	第3日	第4日	第5日	時数計算表			
						教科等	前週	実施	累計
1				朝の支度 <のんびりタイム> 朝の支度 <のんびりタイム>		国語	3	3	
						社会	0	0	
						算数	2/3	2/3	
2	<なかよしタイム> ・手遊び、歌 ・入学式の事前指導	国 <なかよしタイム> ・自己紹介をしよう ・ゲームを決めて、グループでお話をしよう	生 <くわくわくタイム> ・朝の遊び隊 (校庭の奉見付け、見付けたことなどを絵に表す)	国 <くぐんタイム> ・せんびつとかなし ・初めて書いた名前 ・どうぞよろしく (各制作りなど)	国 <くぐんタイム> ・どうぞよろしく (各制作りなど)	理科	0	0	
						生活	3	3	
						音楽	0	0	
3	行 入学式	生 <くわくわくタイム> ・朝の遊び隊 (校庭の奉見付け、絵と一緒に記念写真など)	国 <くわくわくタイム> ・朝の遊び隊 (校庭の奉見付け、見付けたことなどを絵に表す)	生 <くわくわくタイム> ・給食の準備や片付け、食べるルールなどを話し合う。	体 <くぐんタイム> ・給食の準備や片付け、食べるルールなどを話し合う。	図工	1	1	
						家庭	0	0	
						体育	1	1	
4	<なかよしタイム> ・手遊び、歌 ・入学式の事後指導 ・自己紹介	下校指導	下校指導	学 <くぐんタイム> ・給食準備	算 <くぐんタイム> ・くべたことがあるかな、おおいのはどちらかな	外国語	0	0	
						総合	0	0	
						道徳	0	0	
						学活	11/3	11/3	
歴					給食指導 下校指導	小計	10	10	
						児童会	0	0	
						なかよし	6	6	
						行事	1	1	
						総計	17	17	

本校のスタートカリキュラム

入学式までの職員会議にてミニ研修

- 学習指導要領上の位置付け
- 目指す児童像
- 単元配列表と週案
- 学校生活の一日のイメージ
- 「ゼロからのスタートじゃない！」

× きまりや仕方・使い方の一方的な教え込み

× 教員の都合や前例踏襲によるルールの設定

本校のスタートカリキュラム

6年生の児童とも共通理解

- 「ゼロからのスタートじゃない！」
- 入学式の児童代表の言葉の改善
- 1年生との関わり方の見直し

本校の交流活動

- 年間に2回(秋・冬)の交流活動
- 近隣の5園(区立保1+私立保4)と実施
- 1~2園と1年生1クラスのペアリング
- 子ども同士の間わり合い、クラスごとの柔軟性

本校の交流活動

年間のスケジュール

5月 第1回全体会：顔合わせの会

7月 ペアリングの決定

8月 ペアごとの打ち合わせ＋保育見学

↓電話やFAXでのやりとり

11月 **第1回交流活動**

↓電話やFAXでのやりとり

1月 **第2回交流活動**

2月 第2回全体会：反省会

本校の生活科

年間指導計画の注意書き

「具体的な学習対象や学習活動、単元名などは、学年会で相談の上、児童と話し合っていて決めていくこと。」

私の反省（平成28年度1年生、夏の遊び）

「園での経験を生かす」とは？

「本当のところ、園の砂遊びと比べてどう？」

「前は、一日中、やりたいただけやっていたんだよ。」

「水着や着替えを持ってきて、着替えていたよ。」

「全身泥だらけだった！」

「おすもうレベルだった！」

「もっとすごい道具を使っていたよ。」

「でかいスコップとか、でかいバケツとか…。」

「水は、トロッコを使って運んでいたんだよ！」

「家からもっと道具を持ってきていたなあ。」

「反対だった人はいるの？」

「園での経験を生かす」とは？

「園のときは、水は使っていなかったよ。」

「園庭が小さくて、あまりやったことがないな…。」

「ちょっと整理してみようか。」

①園のときの方が、もっとすごかった！

②水は使っていませんでした！

③園庭が小さかったんです！

④あまりやったことがありませんでした！

9

6

7

9

今後の課題

- ① 園の多様な環境や状況への理解と対応
- ② コロナ禍における交流活動やスタカリの在り方
- ③ 特別な支援を要する児童への理解と対応
- ④ 指導計画を高い質で実現するための指導力
- ⑤ 保幼小合同研修会の実施と充実

いずれも大田区全体と本校で共通の課題

校長先生のリーダーシップは必要不可欠

学年主任や分掌主任(ミドル世代)の役割が重要